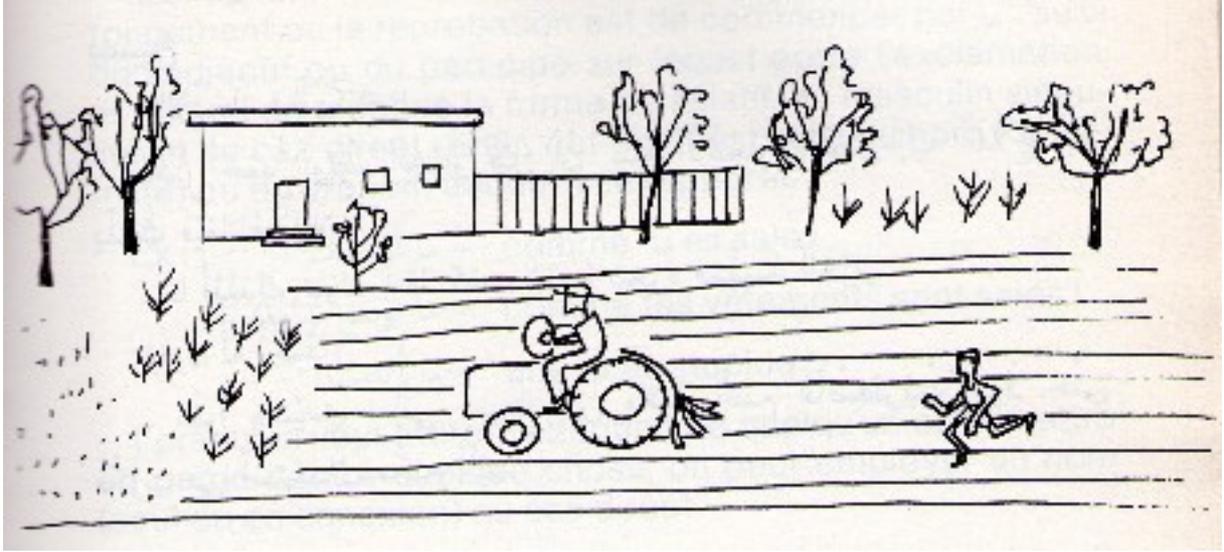


## 第 15 課 トラクター

الدَّرْسُ الْخَامِسُ عَشَرَ : أَحْمَدُ يَسُوقُ جَرَّارًا



أَحْمَدُ يَزُورُ مَزْرَعَةً قَرِيبَةً مِنْ مَدِينَةِ الْبَلِيدَةِ فِي الْجَزَائِرِ . فِي أَحَدِ حُقُولِ الْمَزْرَعَةِ فَلَاحٌ يَحْرَثُ الْأَرْضَ بِجَرَّارٍ وَأَحْمَدُ يَجْرِي وَرَاءَهُ . حِينَ يَبْلُغُ سَائِقُ الْجَرَّارِ طَرَفَ الْخَطِّ يَلْتَفِتُ فَيَرَى أَحْمَدَ فَيَقُولُ لَهُ :

- مَا أَوْسَخَكَ ! وَمَا أَوْسَخَ ثِيَابَكَ ! مَاذَا تُرِيدُ ؟

- أُرِيدُ أَنْ أَعْلَمَ كَيْفَ يُسَاقُ الْجَرَّارُ .

يَشْرَحُ الْفَلَاحُ لِأَحْمَدَ كَيْفَ يَدَارُ الْمُحْرَكُ وَكَيْفَ يُسِيرُ الْجَرَّارُ وَكَيْفَ يُوقِفُ . يَسْتَمِعُ أَحْمَدُ إِلَى كَلَامِهِ ثُمَّ يَقُولُ لَهُ :

- قَدْ فَهَمْتُ جَيِّدًا . فَهَلْ تَسْمَحُ لِي أَنْ أَسُوقَهُ وَحْدِي ؟

يُدِيرُ الْفَلَاحُ الْجَرَّارَ ثُمَّ يَنْزِلُ عَنْهُ وَيَقُولُ لِأَحْمَدَ :

- تَسْتَطِيعُ أَنْ تَسُوقَهُ . لَكِنْ لَا تُفْرِطْ فِي السَّرْعَةِ . وَإِذَا بَلَغْتَ طَرَفَ الْخَطِّ فَأَوْقِفْهُ وَانْتَظِرْنِي .

يَأْخُذُ أَحْمَدُ الْمَدَارَ فَيَنْطَلِقُ بِالْجَرَّارِ فَالْفَلَاحُ يَتَّبِعُهُ عَلَى قَدَمَيْهِ . يَسِيرُ الْجَرَّارُ بِبُطْءٍ لَكِنْ حِينَ يَبْلُغُ

طَرَفَ الْخَطِّ لَا يَقِفُ بَلْ يَتَابِعُ سَيْرَهُ نَحْوَ الْأَشْجَارِ الَّتِي حَوْلَ الْحَقْلِ . عِنْدَ ذَلِكَ يَقْزَعُ الْفَلَاحُ فَيَأْخُذُ

فِي الْعَدْوِ وَهُوَ يَصِيحُ :

- الأشجار ! المكبح !

لكن أحمد يوقف الجرار قبل أن يبلغ الأشجار . يصل إليه الفلاح وهو يلهث فيعاتبه قائلاً :

- ما أبلدك يا ولد ! قد كدت تصدم شجرة فتفسد الجرار .

يقول له أحمد :

- عفواً يا سيدي ! إنني نسيت أين مكبح القدم فاضطربت قليلاً حتى فكرت في استعمال مكبح

اليدي .

< 単語 >

جرار	トラクター	> جرارات	سار	(Ai)進む
مزرعة	農園	> مزارع	بطء	緩慢
البليدة	ブリーダ		فزع	(Ia)怖がる
حقل	畑	> حقول	أخذ في	(Au)始める
فلاح	農夫	> فلاحون	صاح	(Ai)叫ぶ
حرت	(Ai)耕す		لهث	(Aa)喘ぐ
طرف	端	> أطراف	أبلد	愚かな
أدار	(IV)回す		كاد	(Aa)まさに一する
سير	(II)走らせる		أفسد	(IV)損なう、駄目にする
أفرط	(IV)度を越す		اضطرب	(VIII)動揺する
سرعة	速度		استعمال	使用
مدار	ハンドル	> مدارات		

< 和訳 >

第 15 課 : アフマド、トラクターを運転する

アフマドはアルジェリアのブライダ市近くの農場を訪れます。農場の畑の一つに農夫がいて、トラクターで土を耕しています。アフマドはその後を追いかけます。畝の端に達した時、トラクターの運転手は振り向いて、アフマドを見て言います。

「汚ないな！ 服が汚れるぞ！ 何をするつもりなんだ？」

「僕はトラクターの運転を知りたいんです。」

農夫はアフマドに、エンジンのかけ方とトラクターの走らせ方と止め方を説明します。アフマドは彼の言葉を聞きます。それから彼に言います。

「よくわかりました。それじゃ、僕に一人で運転させてくれませんか？」

農夫はトラクターをUターンさせます。それからトラクターから降りて、アフマドに言います。

「運転してもいいよ。でも、スピードを出しすぎないようにね。畝の端に達したらトラクターを停めて、私を待ちなさい。」

アフマドはハンドルをとり、トラクターを出発させます。農夫は歩いてその後をついていきます。トラクターはゆっくり進みます。でも、畝の端に達した時、停まりません。畑の周りがある木々の方へそのまま進み続けます。その時農夫は怖くなって、叫びながら走り出します。

「木だ！ ブレーキ！」

でも、木に達する前まで、アフマドはトラクターを止めません。農夫は息を切らしてやって来ます。そして、彼を叱って言います。

「なんて馬鹿なんだ！ もう少しで木に衝突して、トラクターを台無しにするところだったぞ。」

アフマドが彼に言います。

「ごめんなさい、おじさん。僕、フットブレーキがどこにあるか忘れて、ハンドブレーキを使おうと思いつくまで、少し慌ててしまったんです。」

## <文法>

### ◆ 1 感嘆文(1)

\*感嘆や驚愕、あるいは非難の念を表したい時、最も簡便な方法は、まず感嘆詞 **مَا** を文頭に立て、次に感嘆や驚愕、あるいは非難の対象となる状態形容詞または分詞を男性単数対格の卓越詞の語形にして続け、最後にその状態にある対象を、卓越詞の補語名詞として後続させることです。

(例1) **مَا أَوْسَخَكَ** あなたは何と不潔なのでしょう！

(例2) **مَا أَوْسَخَ ثِيَابَكَ** あなたの服は何と不潔なのでしょう！

(例3) **مَا أَيْلِدَكَ** あなたは何と愚かなのでしょうか！

### ◆ 2 名詞命令文

\*誰かに注意を促したい時、あるいは警戒を呼びかけたい時は、名詞あるいは名詞句の冒頭語を対格におきます。

(例1) **الْأَشْجَارَ** 木に注意しろ！

(例2) **الْمَكْبَحَ** ブレーキを踏め！

◆ 3 縮小名詞

\*この課に出てくる地名 **الْبَلِيدَةُ** (ブライダ、ブリーダ) は、普通名詞 **بَلَدَةٌ** (町、地域) の縮小名詞です。

\*縮小名詞の特徴は、第1音節が短母音 [u] をとり、第2音節が二重母音 [ai] をとることです。

\*縮小名詞の最も単純な語形は **فُعَيْلٌ** と **فُعَيْلَةٌ** です。ともに3文字の名詞<sup>1</sup>の縮小名詞です。

(例1) **طُفْلٌ** 子供 → **طُفَيْلٌ** 幼児

(例2) **شَجَرَةٌ** 樹木 → **شُجَيْرَةٌ** 灌木

◆ 4 過剰性表示動詞 **أَفْرَطَ**

\*この動詞は前置詞 **فِي** を従えて、「過度に～する」「～し過ぎる」という意味を表します。

(例) **لَا تُفْرِطُ فِي السَّرْعَةِ** スピードを出しすぎないようにしなさい。

◆ 5 起動動詞(2)

\*動詞 **أَخَذَ** はしばしば「～し始める」という意味で用いられます。その場合は、既に学んだ **جَعَلَ** や **بَدَأَ** のように起動動詞<sup>2</sup>として扱われます。

\*この動詞は、完了形におかれた時は、他の起動動詞と同じように、未完了形動詞を直接後続させることができます。

(例) **أَخَذَ يَعْدُو** 彼は走り始めました。

\*ただし、未完了形におかれた時は、「前置詞 **فِي** + 動名詞」という構文になります。

(例) **يَأْخُذُ فِي الْعَدْوِ** 彼は走り始めます。

◆ 6 逼迫性表示動詞 **كَادَ**

\*この動詞は常に他の未完了形動詞を後続させて用いられ、現実には実現しなかった、ある状態の逼迫性を表します。

(例) **قَدْ كِدْتَ تَصْدِمُ شَجَرَةً** あなたはもう少しで木にぶつかる所でした。

1 ただし、語末がター・マルブータの名詞は4文字ということになります。

2 第1巻第30課参照。

<練習>

[1] 次の質問に答えなさい。

- |                                    |   |
|------------------------------------|---|
| (1) ماذا يزور أحمد ؟               | (2) أين هذا المزرعة ؟                   |
| (3) أين مدينة البليدة ؟            | (4) أين أحمد ؟                          |
| (5) ماذا يفعل ؟                    | (6) ما أمامه ؟                          |
| (7) من يسوق هذا الجرار ؟           | (8) ما يفعل هذا الفلاح بالحرار ؟        |
| (9) متى يرى الفلاح أحمد ؟          | (10) ما يشرح الفلاح لأحمد ؟             |
| (11) ما يشرح له أيضا ؟             | (12) ما يقول له أحمد ؟                  |
| (13) هل يترك له الفلاح الجرار ؟    | (14) ماذا يقول له ؟                     |
| (15) كيف يسوق أحمد الجرار ؟        | (16) كيف يتبعه الفلاح ؟                 |
| (17) هل يقف الجرار عند طرف الخط ؟  | (18) هل يفرح الفلاح عند ذلك ؟           |
| (19) ماذا يفعل ؟                   | (20) ماذا يصيح ؟                        |
| (21) هل يصدّم أحمد إحدى الأشجار ؟  | (22) كيف يصل إليه الفلاح ؟              |
| (23) كيف يعاتبه ؟                  | (24) ما يخشى الفلاح ؟                   |
| (25) لم لم يقف أحمد عند طرف الخط ؟ | (26) ما وقع له لما نسي أين مكبح القدم ؟ |
| (27) ثم بم أوقف الجرار ؟           |   |

[2] 次の文に母音符号をつけ、日本語に訳しなさい。

- ما أكبر هذا الجرار ! هل تحسن سوقه ؟
- نعم ، فإن سوقه أسهل من سوق السيارة .
- لماذا ؟
- لأن الجرار يسير كما تسير السيارة ، لكنه أقل منها سرعة . ثم إنه يبقى في المزرعة ولا يكاد يسير في الطريق .
- هل تعمل به كثيرا ؟
- نعم ، لأنني أحرث به الحقول وأستعمله أيضا لحمل الأشياء الثقيلة .
- ما أنفع الجرار للفلاح .

[3] 次の文に母音符号をつけ、日本語に訳しなさい。

- الشاحنة !
- لم تصيح هكذا ؟
- قد فزعت لأنني ظننت أنك لم تر الشاحنة التي مرت على يميننا .
- هل تريد أن تسوق أنت ؟
- بل تابع السوق حتى طرف المدينة . سأخذ المدار خارجها . أما في المدينة فأخشى أن أضطرب لكثرة السيارات . فإني أجد أن أكثر السائقين يفرطون في السرعة .
- يجب على السائق أن يفتح عينيه جيدا وأن لا يفرط في السرعة ، لكن يجب عليه أيضا أن لا يفرط في البطء ، لكيلا يضايق السائقين الآخرين .
- ما أصعب سوق السيارات ، لا سيما في المدن الكبيرة .

[4] 次の文をアラビア語に訳しなさい。

「あなたはまだ息を切らしています。私の場所に座りなさい。」

「ありがとう。」

「車 [限定単数] はあなたなしで出発するところでした。運転手 [限定単数] はエンジン [限定単数] を回転させました、でもあなたが道の端 (=奥) [限定単数] で走り始めると、彼はあなたに気づき、あなたを待ちました。なぜあなたは遅れたのですか？」

「私は時計 [非限定単数] を持っていません。」

「あなたのお父さんがブリーダから買ってきた時計はどこにあるのですか？」

「それは歩きません (=動きません) 。」

「なぜですか？」

「それは遅れ始めました。そこで私はそれを、時計 [限定複数] の修理を知っていると私に言った、私の隣人たちの一人に見せました。彼はそれを開けました。でも、彼はそれを修理しませんでした。その反対に、彼はそれを駄目にしてしまいました。今、それはもう歩きません (=動きません) 」

「その男は何と愚かなのでしょう！」